

GREEN RADAR

Vol.512
2022

1

Contents

新春にあたって ～令和4年 年頭メッセージ～

A-Policy【重点事業方針】

- ・生産購買部 包装資材課の取組み 2
- ・生活部・燃料ホームエネルギー課の取組み 3

2021年 各部のトップニュース 4

A-Reports

- ・「長野県きのこの日」限定メニューと展示でPR 8
- ・地産地消特別メニュー 8
- ・古往今来 9
- ・今月のおすすめレシピ 10
- ・JA全農長野の事業現況 10
- ・1月のラジオ番組表 10
- ・編集後記 10



 JAでんき

 JAお届け便
rakuja otodokebin JA全農長野



光と風と水のハーモニー

JA全農長野

新春にあたって

令和4年年頭メッセージ

新年あけましておめでとうござい
ます。輝かしい新春をご家族お揃い
でお迎えのことと心よりお慶び申し
上げます。

昨年は、3月の平均気温が観測史
上1位を更新するなどの暖冬に始ま
り、地球温暖化による気温上昇や異
常気象の影響を大きく受けた年とな
りました。4月に発生した凍霜害は、
成育の進んでいた果樹を中心に全県
的に大きな被害となり、生産量・品質
に大きく影響しました。また6月・7
月には県下各地で雹や突風の被害が
相次ぎ、8月には台風上陸や集中豪
雨、長雨や低日照が続き、農産物の栽
培管理は非常に大変な状況でありま
したが、農家の皆様のたゆまぬ努力
によって無事収穫の秋を迎えること
ができました。

また新型コロナウイルスの感染拡
大が収まらず様々な行動が制限され、
外国人労働者の確保や農畜産物の消
費動向に大きな影響を与え続けまし
た。

11月頃からようやく感染者数も減
少したものの、新たな変異株が発見
されるなど依然として予断を許さな
い状況ではありますが、本年が農
家・組合員の皆様にとって災害のな
い実り多い年になりますことを願っ
てやみません。

さて、JAグループが丸となっ
て進めているJA自己改革において
は、生産資材価格の引き下げや輸出
の拡大、他業種との事業連携による
販売拡大など、一定の評価を得てい
るものの自己改革に終わりはなく、
不断に改革を推し進めていく必要が
あります。

国際貿易においては、昨年の日英
EPAに続き、本年1月1日に東ア
ジア地域包括的経済連携(RCEP)
が発効され、さらに日中韓FTAも
交渉が継続されるなど、今後ますま
す輸入農畜産物の拡大による国内農
業への影響が懸念されます。農業者
が将来に希望を持てる政策・対策を、
政府・与党には引き続き強く訴えて
まいります。

長野県本部の運営につきましては、
今後も県本部総合経営管理制の堅持
の基本をふまえ、会員JAとの一体
的な事業運営により、生産販売から
購買まで一貫する総合経済事業を通
じて、JA組合員の営農と生活の向
上に貢献するという基本理念に沿い、
運営委員会会長として、引き続き健
全な事業運営と長野県農業の発展に
努力していく所存であります。

本年は「2022～2024 JA
A長野県3カ年計画重点事項」に連
動した「県本部中期事業計画
(2022～2024年度)」の初年
度となります。本計画は、①持続的な
農業生産基盤づくりによる農業生産
量の維持拡大、②販売力強化とコス
ト低減による農家組合員の手取り最
大化、③JA経済事業の活性化によ
る活気ある地域社会づくりを基本目
標としています。JAおよび関係機
関との連携を一層強化し、農業所得
向上に向けた機能発揮に努めるとと
もに、本計画の確実な実践を通じて
JA組合員へのメリット還元に取り

組んでまいります。

本年は「寅年」です。寅年は「芽を出
したものが成長していく年」、これか
ら成長する物事の「象徴が生まれる
年」と言われています。急速に進展す
るデジタル化、コロナ禍後のニュー
ノーマルへの対応や、SDGsへの
取り組みなど様々な時代の転換期の中、
長野県本部は今まで培ってきた
経験を経にさらに成長し、また
新時代の幕開けとしてAIやIoT
を活用したスマート農業の普及など
新たな改革や課題にも果敢に挑戦し
てまいります。

最後になりますが、組合員をはじめ
地域の皆様のご健勝で、さらに飛
躍の年となりますようご祈念申し上
げ、新春のご挨拶とさせていただきます。

全国農業協同組合連合会長野県本部
運営委員会会長 伊藤 茂



包装資材課

生産購買部 包装資材課の取組み

JA全農長野包装資材課は、段ボ
ールの材質・規格の見直しによる集約化
および製造・納品の効率化による価格
抑制と販売部署と連携した青果物パ
レット輸送に適合した出荷資材の検
討・開発に取り組みことを重点方針と
して事業を進めました。

■段ボールの材質・規格見直しおよび 適性包装の推進

高止まりする段ボール価格の抑制の
ため、規格の見直し提案・検討を継続
して進めました。結果として、果実段
ボールにおいて、りんご贈答用で他産
地規格への変更(茶箱化・同一JA内
でAKライナへの統一)や梨において
も他産地規格への変更(ダブルからシ
ングル化)などの規格集約を行いました。

適正包装の推進では、原紙の使用面
積(才数)を減らすことによりコスト
抑制につながるショートフラップ化
(天空き)において、ショートコーン
で天空き幅の拡大試験を実施しました。

果実(りんご・もも・ぶどう)バラ段ボ
ールにおいては、才数を削減した低コス
ト組箱である「ストロングコンテナ(ス
トコン)」が普及拡大し、今年度の取
扱数量は約30万箱となる見込みとな
りました。

また、過剰包装の見直しとして、産
地実態に合わせ本年度は、果実(りん
ご)・野菜(青ネギ・ナガイモ・カリ
フラワー)・花き(花木)段ボールの
撥水原紙から通常原紙への切り替えを
計12規格行いました。

加えて、全国的に見て使用量の少な
い白原紙1規格を主要原紙への集約提
案を行い必要に応じて輸送試験を実施
した上、次年度から原則切り替えを進
めることにより、段ボール製造コスト
アップ要因の改善にも取り組みました。

■パレットサイズに適合した出荷資材 の検討・開発

2024年4月より、「自動車運転
業務」の時間外労働の上限規制が適用
されることから、物流経費の上昇への

対応とトラック運行管理の適正推進が
これまで以上に求められます。

この課題を解決する1つの方策とし
て、パレットを活用した効率的な輸送
体系の構築が重要となります。

本年度も販売部署と連携しパレット
輸送に適合した出荷資材の規格検討を
継続的に実施し、箱詰め試験等を果実
(ぶどう)・野菜(レタス・ブロッコリー)
などで実施しました。ぶどうでは5kg
バラ段ボールにおいて、パレットに適
合した「ストコン」を提案しました。

結果は、箱強度に問題はないものの作
業性にやや課題があり継続検討となっ
ています。

産地事情・品目特性などにより課題
があり適正な出荷資材のサイズ・形状
の選定は簡単ではありませんが、今後
は資材コスト自体の抑制に加え物流問
題、生産現場や集出荷場での作業の効
率・省力化などを含めたトータルコス
トの抑制を目指して継続的に事業を進
めてまいります。

ぶどう5kg箱詰め試験(外寸500mm×300mm)

8房	9房	10房	11房	12房

2021年 各部の トップニュース

燃料・ホーム
エネルギー課

生活部・燃料ホームエネルギー課の取組み 「JAキャリイの取扱いについて」

JA全農長野生活部 燃料・ホームエネルギー課では、2018年5月よりスズキ車の取扱いを開始しました。令和元年度のスズキ車の取扱台数は560台、令和2年度のコロナ禍でも563台と台数を維持しています。中でも、軽貨物車のキャリイトラックは令和元年度137台、令和2年度173台と着実に取扱台数を伸ばしています。

キャリイトラックをJA専売車とする取組みは、令和元年度10月よりJAオリジナルオプションを装備した「キャリイJAパッケージ」車を設定して農家・組合員のニーズに対応して参りました。

2020年2月13日にスズキメーカーと全農全国本部との間でJAマークの商標使用許諾契約が締結されたことにより、JAエンブレムの使用が可能となったため、同年10月よりJA専売車「JAキャリイ」の取扱いを開始しました。

JAキャリイは、5速マニュアル車の「KC農繁エアコン・パワステ」、オートマチック車の「KCエアコン・パワステ」

と両グレードとも乗る人に安全・安心を提供する「スズキ セーフティサポート」付き車両でJA長野県推奨グレードとして取扱っています。

「スズキ セーフティサポート」とは事故を未然に防ぐよう運転をサポートする装備で「ヒヤリ」とする場面を限りなくゼロに近づける安全技術です。中でも一押しは「デュアルカメラブレーキサポート」で夜間の歩行者も検知する衝突回避ブレーキです。その他にも、後方誤発進抑制機能、車線逸脱警報機能、ふらつき警報機能など軽トラックとしてはトップクラスの安全装置を備えており、この優れた安全性を農家組合員の皆様により深く理解していただけるよう燃料・ホームエネルギー課では「JAキャリイ」の機能周知を強化して参ります。

お求めは、県下各オートパル拠点・各自動車センターにお問い合わせください。

〔生産振興部〕

1 ピーマン実証圃の取り組み

本県に求められる「果菜類」の振興品目の一つとして、ピーマンが挙げられます。流通動向と既存の栽培に係る現状・課題分析に基づき、「自ら栽培して情報を県下に発信する」ことを目的として、JA子会社の皆さんと実証圃を設置しました。実証圃では約4,000株を栽培し、品種・かん水・被覆・施設などの試験区を設置してデータ収集を行いました。また、JA技術員への情報提供や研修の場としての活用はもちろん、全農長野若手職員向け



技術員向け整枝実習の様子

の研修の企画実施など多岐に活動してきました。これまで注目されてこなかった品目ではあります

ますが、技術員との情報交換により、振興に対する機運も高まりつつあります。次年度以降はいよいよ実践段階です。



若手職員の定植実習

2 排水性向上に向けたカットブレーカーの導入推進・実演会

近年の極端な気候により、青果物の生産および商品性確保がこれまで以上に難しくなっています。特に、集中豪雨による滞水や湿害による作柄悪化が時期によって発生しており、「圃場排水性を如何に向上させるか」が喫緊の課題となっています。

生産振興部では、排水性を改善する手法の一つとして「カットブレーカー」の導入を進めています。JAへの提案はもちろん、10月から県下各地で実演



農機部と連携して、実演会を実施しています

〔生産販売部〕

1 長野県青果物取引会議をWeb形式で開催

5月31日(月)、JA長野県ビルにおいて「長野県青果物Web取引会議」を開催しました。昨年に続き、新型コロナウイルス

SUZUKI
Safety Support

スズキの予防安全技術
ドライバーの安全運転をさまざまな技術でサポート

安心して、楽しくスズキのクルマに乗っていただきたいという想いから生まれた「スズキ セーフティ サポート」。

事故を未然に防ぎ、お客様の万のときの安全を確保するために、運転をサポートする様々な技術で、ヒヤリとする場面も限りなくゼロに近づけていきます。

緊急発進抑制機能

踏みまちがちな急発進を抑制。前方の障害物があるにも関わらずシフトをR(後進)の位置でアクセルペダルを強く踏み込むと警告音が鳴り、さらに強く踏み込み続けると最大約5秒間、エンジン出力を自動的に抑制して急な後進を防止。シフトの入れまちがちな、うっかり誤操作による衝突回避に貢献します。

後方誤発進抑制機能

後方に障害物があるにも関わらずシフトをR(後進)の位置でアクセルペダルを強く踏み込むと警告音が鳴り、さらに強く踏み込み続けると最大約5秒間、エンジン出力を自動的に抑制して急な後進を防止。シフトの入れまちがちな、うっかり誤操作による衝突回避に貢献します。

シフト入れまちがちな急発進を抑制。

シフトの入れまちがちな、うっかり誤操作による衝突回避に貢献します。

衝突被害軽減ブレーキ

夜間の歩行者も検知する、衝突被害軽減ブレーキ

デュアルカメラブレーキサポート

デュアルカメラによる歩行者検知。衝突被害軽減ブレーキをサポート。

ハイビームアシスト

ハイビームアシスト。切り返し忘れを予防。

ふらつき警報機能

車道からのみ出しを予防。車道からのみ出しを予防。

走行時車道からのみ出しを予防。

車道からのみ出しを予防。

NEW 路面状況が悪くても安心の装備
ぬかるみ脱出アシスト

(KC農繁エアコン・パワステ3AT車に装備)

ぬかるみなどで駆動輪の左右どちらかが空回りした場合、空回りする方にブレーキをかけることで、もう一方に駆動力を伝達。ぬかるみなどからの脱出をアシストします。

※システムがタイヤの空回りを検知すると自動で作動します。

ぬかるみからの脱出に威力を発揮するデフロック機構

(KC農繁エアコン・パワステ5MT車に装備)

ぬかるみなどで後輪の片方が空回りした場合に、スイッチをONにするだけで、もう一方のタイヤに駆動力を伝達。ぬかるみなどからの脱出時に威力を発揮します。

※デフロック機構は、安全のため30km/hを超えた場合は自動的に解除されます。

路面状況に合わせ、力強い走りが選べる
高低速2段切替式パートタイム4WD

(KC農繁エアコン・パワステ5MT車に装備)

平坦な砂利道やあぜ道などでは4H(4WD高速)を、起伏の激しい荒れた道などでは4L(4WD低速)をレバー操作で切り替えることができます。

※4Hと4Lの切り替えは、必ず停車して行ってください。

強化リヤサスペンション
[4枚リーフスプリング]

(KC農繁エアコン・パワステ5MT車に装備)
(KC農繁エアコン・パワステ3AT車はオプション設定)

重積載時の走りを支える強化リヤサスペンション。重積載時の車体の沈み込み抑制に効果を発揮します。

※定められた積載量を守ってご使用ください。最大積載量 350kg

※裏表紙もご覧ください。

【畜産酪農部】

① コロナ禍の生乳需給緩和への対応

生乳の需給量は令和2年度までは、夏場の需要期を中心に逼迫状況が長ら



中古農機

③ 中古農業機械の取扱い拡大に向けた取組み
生産者ニーズの強い中古農業機械の取扱い拡大に向け、県内外の民間業者が所有している機械の買付・加修を行い、県内生産者への再販を行う取組みをスタートしました。
整備センターにて加修した機械は、随時「JA長野県中古農機情報サイト」へ掲載し、生産者への案内を行うとともに、民間業者保有機リストを定期的にJAへ発信し、県内の中古農業機械事業の活性化に向けた取組みを進めます。

② 第12回全国和牛能力共進会に向けた取組み着々

2022年10月6日から10日、全国から約500頭の和牛を集め、5年に一度の和牛オリンピックと呼ばれる「第12回全国和牛能力共進会」が、鹿児島県で開催されます。本県では、来年度7月に県内予選会を開催し、繁殖若雌2頭、去勢肥育牛2頭、特別区(高校生)1頭の代表牛を選出し、全国の和牛と競います。

本年度は4月8日に、同大会に枝肉として出品される去勢肥育牛の子牛の



11月11日に開いた研修会

セリが開催され、16頭がセリ落とされました。来年度の県内予選会では、この中から本大会に出品される2頭が選ばれます。また、同大会の長野県協賛会(事務局/全農長野畜産課)が委嘱した審査員(県行政、JA東日本くみあい飼料(株))が県内予選会に出品する和牛の巡回指導を、延べ10日間行いました。また、11月11日には研修会を開き、特別区に出品予定の高校生や学校関係者、生産者、関係者など54名が参

【生活部】

① 「JAでんき」取扱いJAの拡大

家庭向け電力供給「JAでんき」は今年度、県下6JA(長野八ヶ岳、信州うえだ、(株)あぐりライフ信州諏訪、木曽、大北、ながの)に取扱いを拡大しました。

JAでんき利用者の獲得件数拡大に向けては、新規加入者向けの3カ月最

加しました。ここでは出場経験のある生産者が、今後の飼育管理や審査のポイントを、実際に子牛を見せながら説明しました。高校生は「モチベーションが上がった」「管理のポイントが把握できた」と意欲が湧く有意義な研修会となりました。
畜産課は、本大会での高成績を報告できるよう、取組みを継続して参ります。

JAでんき



JAでんきホームページQRコード



各拠点を結んで開催

会議前段においては、代表者にて善光寺大本願へ2年ぶりに出向き、1日も早いコロナ禍による景気低迷からの需要回復、さらには商売繁盛を祈願しました。

② 「クイーンルージュ」デビュー

今年、待望の長野県オリジナル赤系ぶどう「クイーンルージュ」が当初の予定よりも1年前倒しでデビューしました。出荷量は約40tとなり、流通関係者・消費者からはその甘さや食感の良さで高い評価を得ることができました。また、高級スイーツとしての露出や、ナガノパープル・シャインマスカットを合わせた「ぶどう三姉妹」としてのPR展開の相乗効果もあり、



クイーンルージュ

多くのメディアで取り上げられ、次年度に向けて期待の膨らむスタートを切ることができました。

【生産購買部】

① 新しい土壌分析機器を導入

7月に土壌分析機器の更新を行いました。土壌診断事業は、効率的に精度の高い診断を行えるよう、1999年4月より実施しており、年間およそ9,000点の土壌を受け入れ、分析しています。機器の更新は2010年以来2度目で、塩基やケイ酸についてはよ



前処理装置のスイッチを押す生産購買部の高木部長(左)と(株)JAアグリエール長野の小林社長

り精度の高い分析が可能となりました。今後も分析結果を基に、生産者ニーズに適したBB肥料の開発を行っていきます。

② 県内15店目の「JAファーム南部店」(JA上伊那)がオープン

3月16日にJA上伊那のJAファーム南部店が駒ヶ根市にオープンしました。JAファームとしては県内15店舗目であり、約10年ぶりの新店です。生産資材課では県内15店舗のJAファームの力を結集し、チェーン活動を強化するとともに、地域の皆様に愛されるお店となるようJAの店舗運営を支援して参ります。



JAファーム南部店

営業課



長野県長寿食堂入口のきのこづくしフェア看板

JA全農長野営業課は、11月11日の「長野県きのこの日」に合わせ、JR長野駅に隣接する「M・D・O・Rー長野」で、イベントを開催しました。

イベントスペース「りんごのひろば」では、11月8日(月)から14日(日)に長野県きのこを紹介・展示しました。県産の様々なきのこについて、雑学や豆知識、クイズなどを交えて紹介しました。中でも、栽培瓶付きのきのこを展示した「きのこミニコミュニティ」と「信州力」のバルーンはインパクトがあり、多くの親子連れの注目を集めました。

りんごのひろばに隣接する「長野県長寿食堂」では、11月8日(月)から

30日(火)に、長野県JA産きのこをたっぷり使った限定メニューできのこのおいしさをPRしました。メニューは昨年好評だった「きのここと信州ポークの自家製醤油油麴バターボン酢炒め定食」「長寿食堂式薬膳トマトカレー信州きのこトッピング」と、新作「信州きのここと福味鶏の彩野菜セイロ蒸し定食」が期間限定メニューとして提供されました。店頭には「きのこづくしフェア」の看板を掲げ、増えつつある観光客やレストラン利用者にきのこの消費喚起を促しました。

営業課では、本格的なきのこシーズンに向けてさらにPRをすすめて、きのこの消費拡大につなげていきます。



注目を集めたきのこミニコミュニティ

「長野県きのこの日」 限定メニューと展示でPR

総務広報課



信州プレミアム牛肉サイコロステーキ丼を味わう学生

長野県、JA長野県グループなどで構成する「おいしい信州ふーど」キャンペーンは11月19日(金)、信州大学松本キャンパスの2食堂で、地産地消メニュー「信州プレミアム牛肉サイコロステーキ丼」を提供しました。また、JA全農長野は、このメニューを注文した学生に、旬の農産物をプレゼントしました。



シナノゴールドとえのきたけをプレゼント

を定価500円で用意したところ、開店前から並んだ学生もいて、開店15分で終了しました。全農長野がプレゼントしたシナノゴールド、えのきたけ、きのこスープの素は「えのきたけが嬉しい」「りんごは今年初めて食べる」と笑顔で受け取っていました。

半数以上の学生が県外出身者のため、長野県の農産物を知り、ファンになってもらう良い機会となりました。

地産地消特別メニュー 「信州大学松本キャンパスで1日限定」

大3、000円の値引きキャンペーンや、使用量の少ない世帯向けの安価な料金メニュー等の施策を設定し、取扱JAにて展開していただいております。

今後は、石油・LPガスに電気を加えた全てのエネルギー提案を強化するとともに、蓄電池やV2H等の新しい技術を活用した、総合的なエネルギー提案を研究・実施し、組合員の生活コスト低減に貢献していきます。

2 協同経営SS・(株)長野県A・コープ 事業連携の取組み

SS協同経営課と(株)長野県A・コープでは、4月から事業連携の一環として、対象期間中にSSで5,000円以上のご利用レシートをお持ちいただいたA・コープ友の会会員様に、もれなく友の会ポイントをプレゼントしました。取り組みSSは、4・7月のJAグリーン長野4SSから始まり、9・10月にJAながのアンズロードSSが加わりました。

取り組みSS名	対象月		
	4-7月	9-10月	1-2月(予定)
川中島セルフ今井	川中島セルフ今井	川中島セルフ今井	川中島セルフ今井
南長野公園前セルフ	南長野公園前セルフ	南長野公園前セルフ	南長野公園前セルフ
長野インター松代セルフ	長野インター松代セルフ	長野インター松代セルフ	長野インター松代セルフ
アグリしののいセルフ	アグリしののいセルフ	アグリしののいセルフ	アグリしののいセルフ
	アンズロード	アンズロード	アンズロード
		相之島セルフ	相之島セルフ
		井上セルフ	井上セルフ
		高山	高山

レシート有効期間 令和4年1月1日(土)～令和4年2月28日(月)

ポイントプレゼント期間(SS受付期間)▶▶令和4年1月1日(土)～令和4年3月10日(木)まで

※毎日の営業はSSによって異なります。詳しくはSSでご確認ください。

上記期間中、キャンペーン対象のガソリンスタンドを合計5,000円分(ガソリン・軽油)ご利用いただいた方に友の会ポイントを50ポイントプレゼント!

(※1回のポイントプレゼントのご利用上限は10,000円分まで ※ポイントプレゼントは1日1回まで)

ENEOSカードもしくはJAカードをご利用いただいた方にはさらに友の会ポイント50ポイントプレゼント! (合計100ポイント)

(※SSでプレゼントしたポイントは翌月末までに友の会カードに加算されます)

ポイントプレゼント対象のガソリンスタンド

川中島セルフ今井SS/南長野公園前セルフSS/長野インター松代セルフSS/アグリしののいセルフSS/アンズロードSS/相之島セルフSS/井上セルフSS/高山SS

※法人カードは対象外とさせていただきます。※ご不明な点はお近くのスタッフまでお声がけください。

ご利用方法

- SS SMILE STATION
- SSでプレゼントしたポイントとガソリンスタンドのスタッフに提示してポイントゲット! さらに! 軽油時ご利用のENEOSカードもしくはJAカードをご提示でポイント2倍!
- A・コープでのお買い物を お楽しみください

*友の会カードの新規会員登録はA・コープ店のサービスカウンターで承ります。
*ENEOSカードに当日入会された方も、ポイントプレゼントの対象となります。SSスタッフまでお問い合わせください。

JA全農長野 SS協同経営課・(株)長野県A・コープ

A・コープ連携企画チラシ(1-2月)

このポイントプレゼント企画は、JA-SSとA・コープ店双方のご利用者様に大変好評をいただいております。1・2月は急遽取り組み地域を拡大し、JAながの須高ブロックの3SSを加え合計8SSになります。

来年度は、さらにエリア拡大を目指し、組合員・地域の皆様に喜んでいただけるSSづくりを心がけて参ります。

3 eコマース事業「らくJAんお届け便」スタート

生活事業では、JAの購買事業を補完し組合員サービスの向上をはかるため、10月1日にネットショッピングサービス活用による「らくJAんお届け便」をオープンしました。この名称は、気楽にJA関連の商品が購入できるといった点から名付け、同時にロゴも作成しました。

取扱商品は、エコープマーク品(PB商品)や市販品(NB商品)の食品・日用品・菓子・箱売り商品のほか冷凍食品などがあり、約400品を掲載しています。利用者からは長野県の特産品のある商品を求める声が多く、実際に県内産の漬物の素や蕎麦・米といった商品が人気となっています。今後、利用者のニーズを受けて生鮮食品なども含めた商品強化や供給企画の充実に努め、会員獲得と供給拡大に向けた取り組みをして参ります。

らくJAんお届け便
ホームページのQRコード

JA全農長野の事業現況▶
令和3年度11月末部門別実績表 (単位: 百万円、%)

部門	区分	実績	計画比	前年比
野菜種苗センター		140	112	113
生産振興部計		140	112	113
米	穀	11,446	94	90
果	実	30,273	98	94
野菜花き		55,249	87	96
きのこ		10,747	84	88
営業		11,031	90	95
生産販売部計		118,747	90	94
包装資材		5,541	87	95
生産資材		6,269	113	92
農業機械		4,382	94	67
施設住宅		2,760	116	95
生産購買部計		18,953	100	86
畜産		8,314	100	108
三岳牧場		162	99	95
SPF繁殖センター		202	99	99
酪農		12,884	106	105
八ヶ岳牧場		166	94	106
畜産酪農部計		21,728	104	106
燃料・ホームエネルギー		16,570	119	128
SS協同経営		4,676	116	92
生活		6,060	97	97
生活部計		27,305	113	113
長野県本部計		186,872	95	97

(内部販売高含む)

1月のラジオ番組表▶

放送日時	放送局	番組名	放送内容(予定)
1/26(水) 11:50	SBC ラジオ	坂ちゃんの ずくだせえぶりてい内 「暮らしの応援団」	燃料・ ホームエネルギー課

グリーンレーダーの
ツイッターを始めました

JA全農長野
【公式】グリーンレーダー

@ja_greenradar



新年あけましておめでとーいございます。今年のお正月はいかがお過ごしでしたか？新型コロナウイルス感染症が落ち着いてきたとはいえ、新たにオミクロン株の出現など、まだまだ気は抜けず例年とは違った年末年始になったかと思えます。

そんな中で迎えた2022年ですが、暗いことばかり言っているわけではありません。新しい未来に向かって、何か目標を立て突き進んで参りたいと思います。個人的には例年通り時間を作って体を動かすことと、今年は特に美術館巡りなど芸術に触れていこうと思っています。

さて、我が松本山雅FCの2021年シーズンが終了しました。ご承知のとおり残念ながらJ3への降格が決まっています。1年ぶりに開催した9月26日の「JA全農長野デー」で北九州戦に勝利した以降は勝ち星に恵まれず最後は最下位で終わりました。要因はいろいろあったと思いますが、新たなシーズンへ向け準備を万全にしてJ3優勝、J2復帰を目指してがんばってみたいと思います。

最後にこの1年が読者の皆様にとって素晴らしい1年となることをお祈りするとともに、本年もご愛読よろしくお願ひします。

(一)

今月のおすすめレシピ
ミルキーもちもちあんぼ

第39回牛乳・乳製品利用料理コンクール長野県大会
最優秀賞(長野県知事賞) 受賞作品

受賞者/高橋 星来さん(長野県飯山高等学校)



■材料(4人分)

牛乳 250ml
米粉 220g
なす 小2本
みそ 大さじ2
砂糖 大さじ2
みりん 大さじ1
サラダ油 適量

■作り方

- ①なすをさいの目に切り、熱したフライパンに油をひいて炒める。
- ②みそ、砂糖、みりんを味を調え、水分が軽く飛ばまで再び炒め、少し冷ます。
- ③米粉に沸騰させた牛乳を少しずつ加え混ぜ、耳たぶ程度の硬さになるまでこねる。
この間に、あんぼを茹でるためのお湯を沸かす。
- ④③をこぼし大にちぎり、丸める。
- ⑤④で、冷ました②を包む。
- ⑥⑤を③のお湯に入れ、浮いてくるまで茹でる(約18分間)。
- ⑦茹で上がった後、フライパンで軽く焦げ目が付くまで焼く。

ワンポイントアドバイス
・②のあんぼは少ししょっぱい味付けにします。
・③の牛乳は一度に入れず、少しずつ数回に分けて加えます。

古往今来

2001年4月号



大月専務より50年の経過報告

三月二十九日、本会は長野市のJA長野県ビルにおいてJA長野経済連解散式を行いました。解散式には全農役員、本会理事・監事、本会役員、本所全職員ら約二百名が出席しました。

あいさつで木下会長は「新しい全農では、事業革新と事業展開の効率性を高め、地域農業のさらなる生産振興と販売力の強化、生産資材等のコストダウンをはかるよう取り組みたい。県本部として先駆的な役割を担っています。」と述べました。

切り拓こう自分達の手で 長野県農業と私たちの未来

JA長野経済連解散式/JA全農長野発足式

こう」と述べました。
木下会長の発声により、全員で万歳三唱し五十年間の歴史に幕を下ろしました。



「長野県経済連万歳！」

四月二日、JA長野県ビルにおいてJA全農長野発足式を行いました。本所に勤務する全職員を前に柳澤浩造県本部長は「農協組織の主役はあくまで組合員、JAである。農業生産の振興、経済事業の拡大に向けて全職員行動あるのみ。今まで長い時間をかけて議論してきたことを、実践するときである。」と述べました。

全農大池会長からの「合併は異質な文化を



柳沢県本部長よりあいさつ

交流して、新しい文化を創造していくことである。新しい組織において新たな発展の歴史が始まると確信する。共にがんばりましょう。」というメッセージが披露されました。

最後に柳澤秀行筆頭副本部長の発声により、三本締めで式典を締めくくりました。

JA全農長野は組合員、消費者の方々に向かって「もっと近くに。」なれるよう職員一同取り組み、行動していきます。

(総務広報課)

▶次号は「あぐりタウンみゆき」「アグリしののいオープン」と「JAタウン」について掲載します。

力強く、快適に、安心とともに。

JA長野県
推奨グレード

JAキャリイ

安心

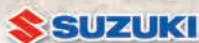
衝突被害軽減ブレーキ
前後誤発進抑制機能
ふらつき警報機能

快適

パワステ
エアコン
オートライト

信頼

4WD
長期サビ保証
軽量衝撃吸収ボディー



(※写真は KC 農繁エアコン・パワステ 5MT 車)

JAキャリイ推奨装備品



荷台作業灯



アングルポストプロテクター



アッパーメンバーガード



リヤゲートチェーン



バックブザー

KC 農繁エアコン・パワステ 5MT (高低速2段切替式パートタイム 4WD)

JA希望小売価格

1,133,770円

(消費税抜き価格) **1,030,700円**

KCエアコン・パワステ 3AT (パートタイム 4WD)

JA希望小売価格

1,219,240円

(消費税抜き価格) **1,108,400円**

- 希望小売価格は参考価格です。販売価格は各 JA 自動車整備工場・オートバル店にお尋ねください。
- 価格には、スペアタイヤとジャッキが含まれています。
- リサイクル料金、税金（消費税を除く）、保険料、登録等に伴う諸費用は別途必要となります。
- 登録等に伴う手続き代行費用については別途消費税が必要となります。
- 地域によっては別途車庫証明費用が必要です。

JA長野県・JA 全農長野



JA グループ



光と風と水のハーモニー

JA全農長野

JA 全農長野ホームページ…………… <https://www.nn.zennoh.or.jp>

インターネットで産地直送「JA タウン」…………… <https://www.ja-town.com>

